

藤田医科大学におけるIPE - アセンブリ教育 -

藤田医科大学
アセンブリ教育センター長
大槻 眞嗣



自己紹介

おおつき まさつぐ

大槻 眞嗣

藤田医科大学

アセンブリ教育センター長

1988年 藤田学園 保健衛生大学卒業



藤田医科大学におけるIPE

I. アセンブリの始まり

II. アセンブリの改革

IPEとしてのアセンブリ教育へ

III. 今後の課題



藤田医科大学におけるIPE

I. アセンブリの始まり



創立者

藤田 啓介

1964年 藤田学園設立

1972年 医学部開学

アセンブリの始まり



大学病院の理念

「われら、**弱き人々**への無限の**同情心**もて、
片時も自己に驕ることなく、医を行わん」



同情でなく、
共感するという意味です

創立者



アセンブリの目的

アセンブリは、**学部・学校間の壁を乗り越え**、学生・教員が共通の目的に向かって一緒に活動することを通して、心身を錬磨し、**責任感と奉仕の精神にあふれた人間形成**を目指す。

アセンブリ(開学から)

師弟同行・全員集合

運動

研究

文化

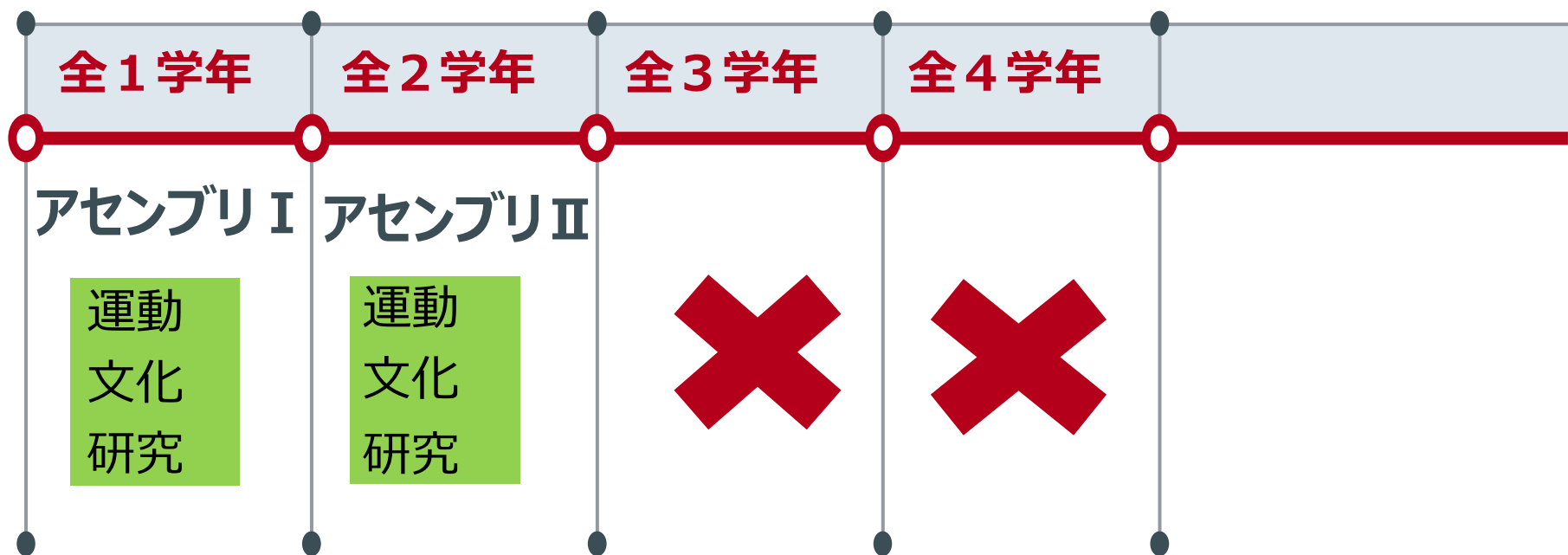


アセンブリ

師弟同行・全員集合



アセンブリの縮小(その後)



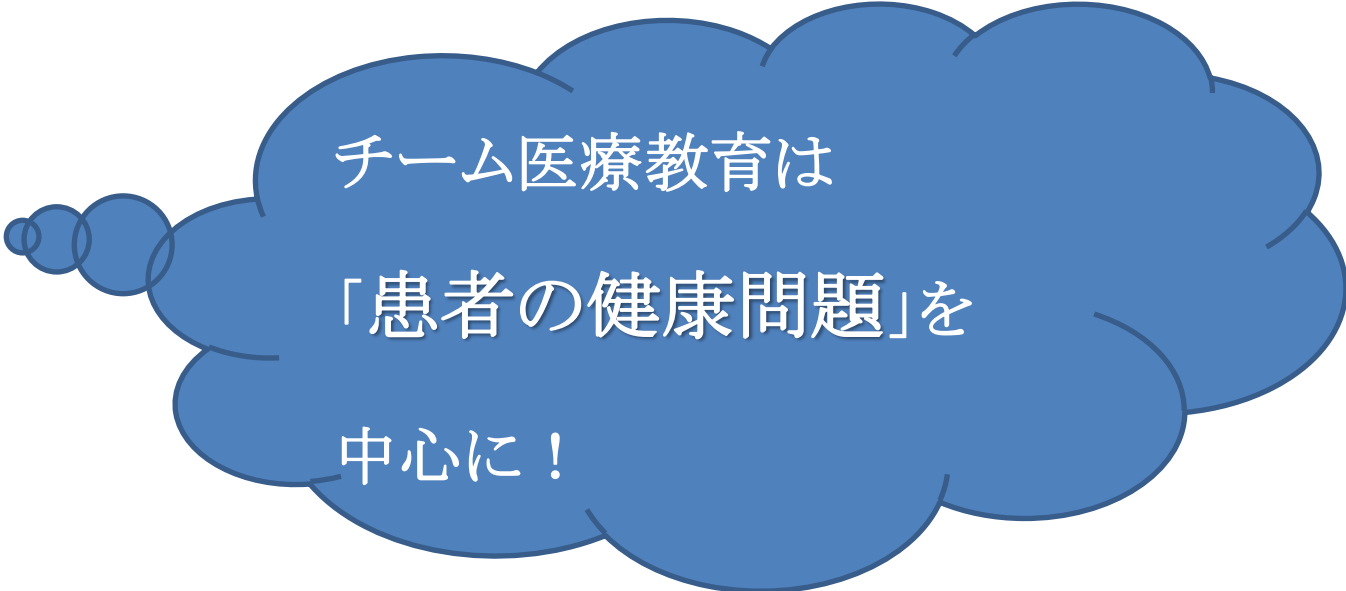
藤田医科大学におけるIPE

I. アセンブリの始まり

II. アセンブリの改革

IPEとしてのアセンブリ教育へ

昭和大学のIPE (Interprofessional Education)



チーム医療教育は
「患者の健康問題」を
中心に！

中島 宏昭先生

2011年 SD講演会



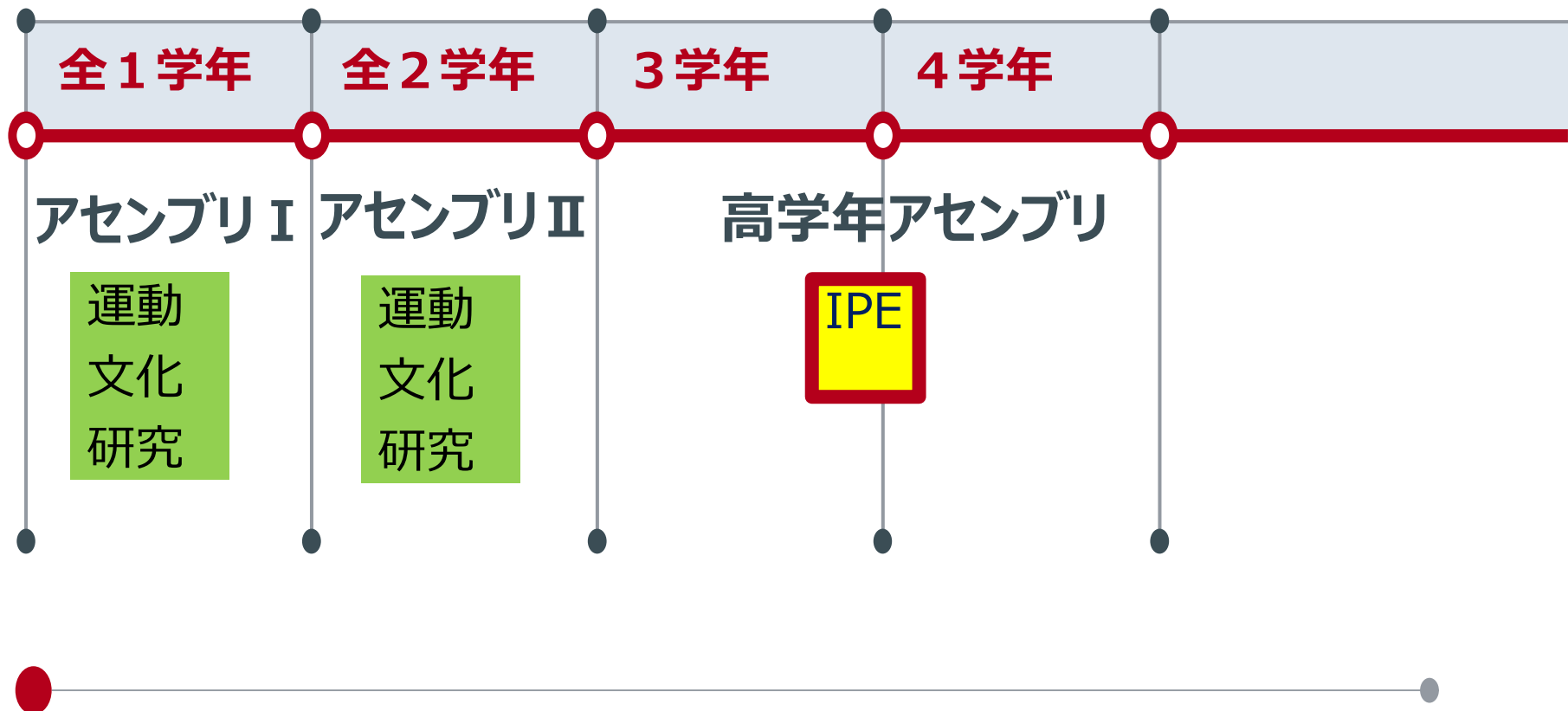
IPEとしてのアセンブリ教育

I P E : Interprofessional Education

専門職連携教育



アセンブリの改革 (2013年～)



中日新聞 朝刊

2016 (H28)年 6月18日(土)

‘大規模なIPE’

- TBL -

- 554名
(93チーム)
- 3大学
- 4学部
(医療福祉系)
- 9学科

専門生かし災害対策

豊明 医薬福祉の学生議論

南海トラフ地震に備え、医療や薬学、福祉を学ぶ学生が互いに専門知識を生かしチームで何ができるか話し合い、対策や計画として発表する特別授業が十七日、豊明市の藤田保健衛生大であった。

学科が違う学生が協力する大切さを学ぶのが狙い。初めて他大学として日本福祉大と名城大が参加し、三大学九学科の五百五十人が九十三チームに分かれて話し合った。

各チームは避難所生活の改善、物資備蓄、感染症予防などのテーマで発表。車いすを使

う学生の視点を取り入れたチームは、車いすで通れない場所がないか歩いて確かめて緊急時に使える避難路マップを作る案を示した。

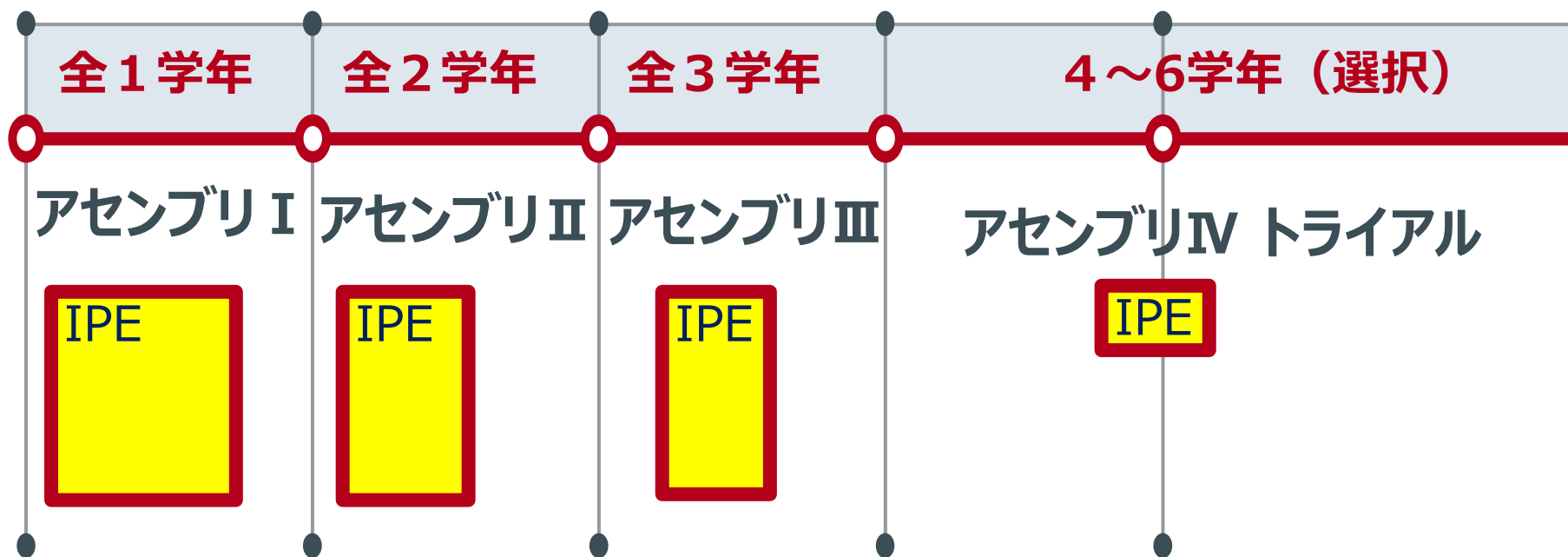


学科の枠を超えて南海トラフ地震への備えなどを話し合った学生ら＝豊明市の藤田保健衛生大で

ん(三)は「皆疾患の知識があるので議論しやすかったが、学科が違うと考え方が違い意見をまとめるのが大変」と話した。投票で選んだ十一チームの発表会が二十四日にある。

(室木泰彦)

アセンブリ教育の改革（2016年～）



‘大規模なIPE’ - TBL -

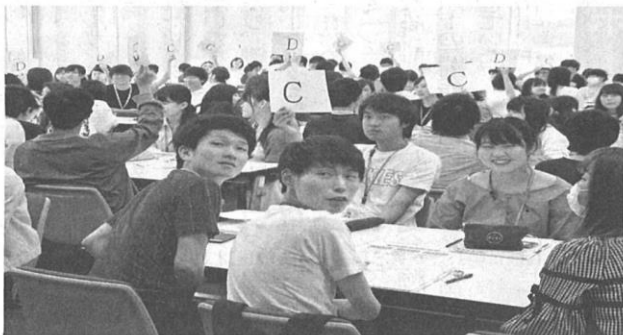
- 860 名
(140 チーム)
- 4 大学
- 5 学部
(医療福祉系)
- 10 学科

藤田保健衛生大学(愛知県豊明市)が、大学や専攻の枠を超えた授業に取り組んでいる。医師や看護師、薬剤師などを志す県内4大学の学生約860人が参加。チーム形式で横断的なテーマを議論する。患者に最適な医療・福祉を提供するため「チーム医療」の重要性が増すなか、現場に出る前から互いを知り、実践的に学ぶ試みだ。

20年後、あなたの親が認知症になったらどうしますか。15日の藤田保健衛生大。医療・福祉を学ぶ学生が5〜6人のグループに分かれ、認知

チーム医療、大学超え授業

860人が横断テーマ議論



4大学から860人が参加した(15日、愛知県豊明市の藤田保健衛生大)

症について議論した。3、学部を含めて計10学科が4年生を主体に、日本福ら参加した。社大社会福祉学部や名城「仕事を辞めて介護に大薬学部、愛知学院大歯専念」「施設に預ける」

連携の重要性学ぶ

などの5つの選択肢を檢大槻真嗣・アセンブリ教討。「家業を継ぐから親育センター長は「医療は施設に預けたい」「歯病院だけで完結できず、学科の男性)、「公的サ地域での専門職連携が主」ピスを利用しながら、すまず重要だ」と話す。休日には自分で介護した16年度以降、日本福祉い(薬学科女性)など大ながらも順次加わった。と意見を述べ合った。藤田保健衛生大が専属教の日は計3日間の授業の員を置き、「チーム基盤2日目で、介護する家族型学習(TBL)といの苦労なども含め約3時う教育手法を活用して1間議論した。年がかりでテーマなどを

授業は2013年度に準備。昨年度までに「災同大学が学内の7学科で害医療「健康寿命」なスタート。在宅医療の普を議論した。及により、医療者と福祉22日には今年度の最終関係者が連携して患者支授業がある。それぞれの援に取り組む必要性が高専門職の立場から、認知まっていることなどが背症患者にどう向き合っべき景だ。藤田保健衛生大のきかなを討論する。

アンブリ教育の対象学生(2021年～)

- アセンブリⅠ : 1年 全員 約650名
(☒ 医学、医療検査、放射線、看護、リハビリ)
- アセンブリⅡ : 2年 全員 約650名
- アセンブリⅢ : 3年 全員 約650名
4大学 約1,000名以上(2021年～)
(☒ + 社会福祉 + 薬学、歯学、栄養学)
- アセンブリⅣ : 4年以上(最終学年) 約20名

アセンブリ教育の目的(現在)

アセンブリ教育は、専門職連携教育
(Interprofessional Education)である。

全ての学生が、他職種と協力して**患者の健康問題**に取り組むことができる医療人となるための特別教育活動である。

学生と教員が学部及び学科の垣根を越えて、共に活動することを通して、専門職連携の基盤づくりを行う。

身につける力

プログラム名	参加学生	身につける力
アSEMBリⅠ	1年生	コミュニケーション
アSEMBリⅡ	2年生	チームワーク
アSEMBリⅢ	3年生以上	患者中心の考え方
アSEMBリⅣ	4年生以上	職種間の連携

センター長

Instructional Design(ID)

メーカーの3つの質問
がわかり易い！

下井 俊典先生
(国際医療福祉大)

目標

Where am I Going ?

方法

How do I get there ?

評価

How do I Know
When I get there ?

Instructional Design

プログラム名	参加学生	身につける力
アセンブリⅠ	1年生	コミュニケーション
アセンブリⅡ	2年生	チームワーク
アセンブリⅢ	3年生以上	患者中心の考え方
アセンブリⅣ	4年生以上	職種間の連携

副センター長
市野・古澤・西井
・中村・三吉

目標

何を学んで欲しい？

方法

どうすれば、たどり着く？

評価

たどり着いた？

アセンブリ I

コミュニケーション

目標

- 他者と自分の違いを知る。
- 他者の話を聴く。
- 他者に質問する。
- 振返る。



方法

ワークショップ方式

アセンブリⅡ

チームワーク



目標

- チームとしての明確な目標を定める。
- チームの目標を達成するために、
主体的に行動する。
- 自らの学びとチームの活動を振り返る。

方法

プロジェクト学習

アセンブリⅢ

患者中心の考え方

目標

- 患者の健康問題を見つける。
- 患者を全人的に理解する。
- 患者の健康問題の解決に向けて取り組む。

方法

TBL (Team-based Learning)

木内 祐二先生(昭和大学)の講演会

「体系的、段階的なチーム医療教育の取り組み」

2016年 アセンブリIVトライアル報告会

木内 祐二先生



アセンブリⅣ トライアル

職種間の連携

目標

- 他職種と連携することの大切さを理解し、実践する。
- 医療現場における専門職連携を理解し、模擬的に実践する。

方法

学生が希望する方法

- 医療チーム見学
- PBL (Problem-based Learning)

大学基準協会の外部評価(2021年)

S 評価

学部や学科の垣根を超えた専門職連携教育を行う「アセンブリ教育センター」は、専門職連携教育で成果を上げており、評価できる。

藤田医科大学におけるIPE

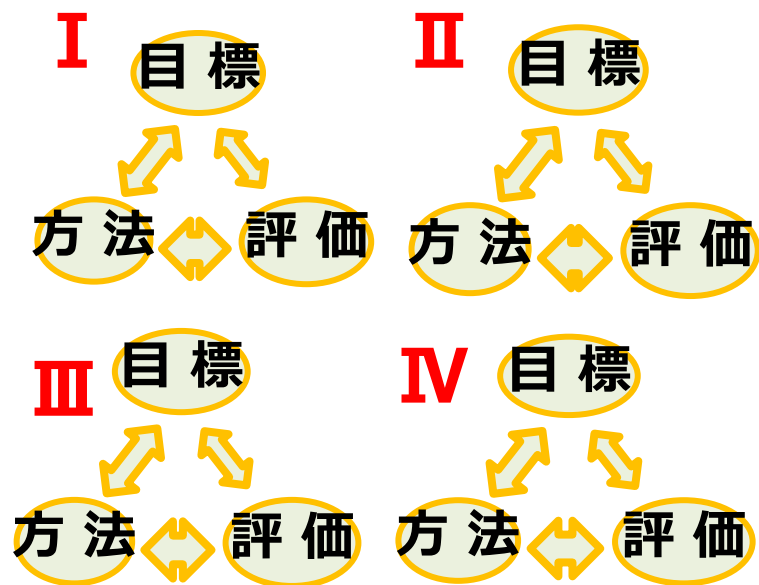
I. アセンブリの始まり

II. アセンブリ教育の改革

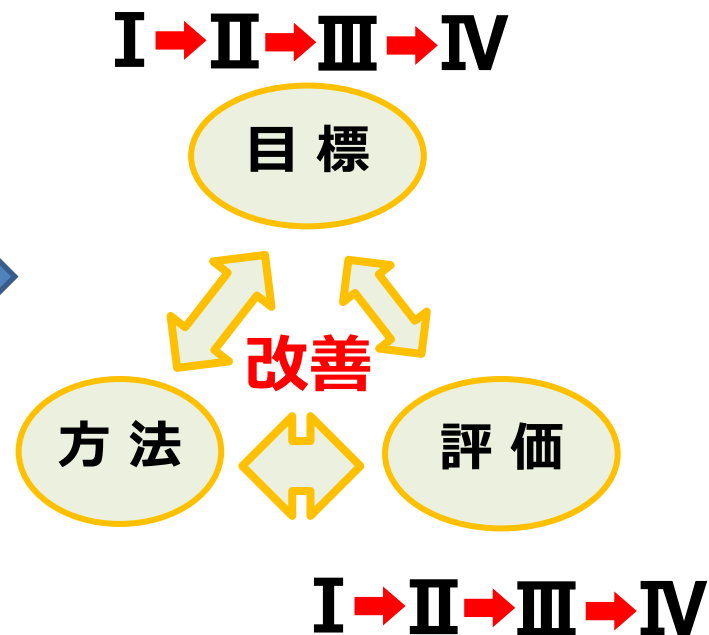
III. 今後の課題

今後の課題

別々



体系的、段階的！



一番大切なこと

他者のリスペクト(尊重)



大槻 眞嗣ほか

酒井 郁子先生
(千葉大学)

藤田医科大学におけるIPE(まとめ)

I. アセンブリの始まり (1972年～)

II. アセンブリの改革 (2013年～)

IPEとしてのアセンブリ教育へ

III. 今後の課題 (2022年～)

- ・体系的・段階的に目標・評価・方法の改善
- ・学生主体のプログラム作成

謝辞

教職員の皆さま

学生さんの

お陰です！



アセンブリⅣに参加した学生の言葉

CBCテレビ(2021年)

